

# 川内村におけるハウスぶどう生産の取組み

～中山間地における新たな品目の産地化を目指して！～

相双農林事務所双葉農業普及所

## 背景・ねらい

- ・避難指示解除後、村を盛り上げる新たな品目を導入したい！
- ・収益性の高い園芸品目で何かよいものはないか…？
- ・育苗ハウスが空いている期間に活用できないか？

提案



ねらい：川内村を新たなぶどう産地へ！  
ぶどうを主たる経営品目の1つに！

育苗中の苗の上で…

## 活動内容

### Step 1 活動体制構築と栽培技術の実証、生産者確保

#### ○活動体制



#### ○栽培技術実証



- ・定期的な巡回で生産者と生育確認し、課題を把握

#### ○生産者確保



- ・川内村役場と協力し栽培説明・定植指導会を開催
- ・ぶどう栽培意欲が醸成され、生産希望者を確保

## Step 2 生産者組織の立ち上げと栽培技術の定着

### ○生産者組織立ち上げ



- ・ 村、普及所で事業計画作成支援や、スケジュール調整などを実施
- ・ 平成28年、農家13名で「川内村ハウスブドウ生産組合」が設立され、**組織的に活動する体制が構築**

### ○栽培技術の定着



栽培管理の検討



管理の実践



品質の確認



反省&対策の検討

- ・ 定期的な指導会と巡回指導、反省会により栽培管理支援を実施
- ・ **生産者が自ら実践と改善を繰り返し、技術の定着が前進**

## Step 3 ぶどうの高品質化と生産規模拡大

### ○ぶどうの高品質化



- ・ 重点対象をリスト化、細やかな指導を実施
- ・ 品評会（R4～）を開催し、**高品質の果実生産に向けた意欲を醸成**

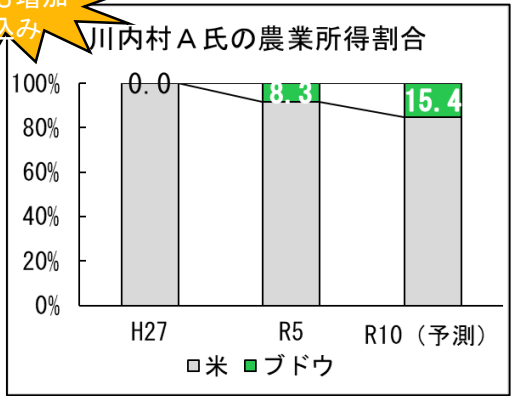
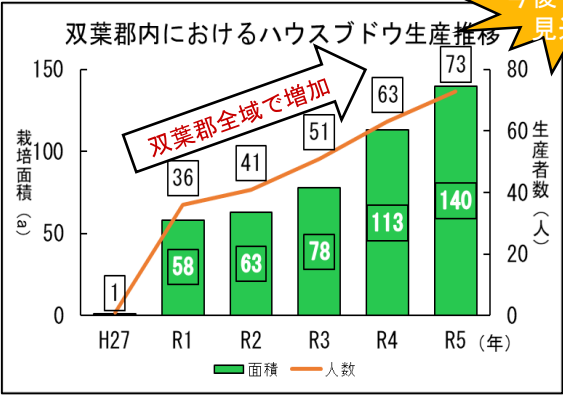
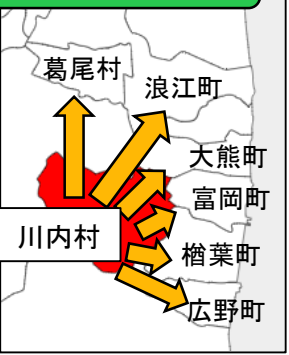
### ○生産規模拡大



早期成園化が可能な技術  
根圏制御栽培

- ・ 新技術導入推進、**生産性向上を図る**
- ・ 初心者講座を開催し、**新規の生産者を確保**

## 活動成果



- ・ 川内村周辺町村にも波及し、**双葉郡内全域で生産者が増加**
- ・ **農業所得に占めるぶどうの割合が増加**
- ・ 直売中心から**市場出荷へ販路も拡大**

## 今後の活動・方向性

- ・ 産地化へ向け、規模拡大、新規栽培者確保、統一品質
- ・ 夏期の高温など、異常気象への対策検討

